

<報道発表資料>

カテゴリー: 県政一般

令和6年3月22日

埼玉県児童虐待重大事例検証委員会からの報告について



令和3年6月に発生した志木市0歳女児死亡事例及び令和4年1月に発生した本庄市5歳男児死亡事例を検証してきた埼玉県児童虐待重大事例検証委員会（委員長立正大学 大竹智教授）から、「令和5年度児童虐待重大事例検証報告書」が県に提出されましたのでお知らせします。

1 児童虐待重大事例に関する検証について

県では、児童虐待による死亡事例等の未然防止・再発防止のため、埼玉県児童虐待重大事例検証委員会において第三者による検証を実施しています。同委員会は、埼玉県児童福祉審議会児童養護部会の下に置かれている組織です。

2 委員の構成

客観的・専門的見地から検証等を行うため、児童福祉、心理学等の学識経験者、法律や医療等の専門家の方を構成員としています。

分野	氏名	所属等
児童福祉（学識経験者）	大竹 智（委員長）	立正大学 教授
心理学（学識経験者）	須藤 明（副委員長）	文教大学 教授
社会福祉（社会福祉士）	栗原 直樹	埼玉県社会福祉士会 社会福祉士
小児医療（医師）	峯 真人	峯小児科 院長
法律（弁護士）	大谷部 雅典	新埼玉法律事務所 弁護士
母子保健（学識経験者）	関 美雪	埼玉県立大学 教授

3 開催状況

回数	開催日	場所	回数	開催日	場所
第1回	令和5年 7月20日	埼玉会館	第4回	令和5年11月 8日	埼玉会館
第2回	令和5年 8月30日	埼玉会館	第5回	令和5年11月30日	埼玉会館
第3回	令和5年 9月14日	埼玉会館			

4 報告書

- 令和5年度 埼玉県児童虐待重大事例検証報告書の概要
- 令和5年度 児童虐待重大事例検証報告書